



- 実施主体 南阿蘇ビジターセンター
- 実施場所 南阿蘇ビジターセンター、阿蘇野草園、村山牧野など
- 実施期間 平成31年4月～令和2年3月



<背景・ねらい>

南阿蘇ビジターセンターは、阿蘇の自然や人々の暮らしなどをわかりやすく紹介する施設である。隣接する阿蘇野草園や、らくだ山とその麓に広がる草原を主なフィールドに、南阿蘇ビジターセンターならではの自然ふれあい活動を提供している。

■実施概要

阿蘇野草園、村山牧野での自然観察（草花、昆虫、鳥など）や自然素材（どんぐり、ツバキの実など）を使ってクラフト作りなどを通じて、草原と人との関わりや自然保護の大切さなどを学ぶプログラムを実施。

<実施プログラム>

- 熊本学園大付属中学校プログラム 5月24日
 - ・阿蘇高森の自然、人と自然の調和、里山文化講話
- 高森中央小学校ワクワク土曜教室 7月13日
 - ・野草園、村山牧野にて野鳥観察会
- 熊本市上下水道公社夏休み水の探検バスツアー 8月22日
 - ・野草園、村山牧野にて野草、昆虫等の観察
- 阿蘇ツーリズム自然観察会
 - ・長崎市立高城台小学校 9月12日
 - ・長崎市立大浦小学校 9月27日



らくだ山（HPより）

■実施体制

- ・阿蘇地区パークボランティア（イベントの手伝い、野草園の案内）
- ・村山牧野（イベントでのフィールド提供）
- ・他イベント協力者

■成 果

- ・「深学科プログラム」中学校1年生66名
- ・「ワクワク土曜教室」児童30名
- ・「夏休み、水の探検バスツアー」児童38名
- ・「阿蘇ツーリズム」2校、児童33名



野草園の花（HPより）

■実施者の感想

- ・未就学児童から大人まで多くの年齢層に草原の魅力と保護の大切さを伝えることができた。